

【開講日】平成31年3月25日(月)

ふゆ 三鷹サテライト教室

文学

三鷹

302073

一角仙人説話を考える

— 『今昔物語集』を中心に —

| | | | | | |
|--------------|--|------------------|----|----|-----|
| 受講料 (振込額) | 1,500円 | | | | |
| 必携テキスト | —— | | | | |
| 講座概要 | 曜日 | 月曜日 | | 日程 | |
| | 時間 | 13:00～14:30 | | | |
| | 回数 | 全1回 | 定員 | | 50名 |
| | 開講場所 | 三鷹サテライト教室 7F 大教室 | | | |
| 講師 | 大正大学非常勤講師 鈴木 治子 (すずき はるこ) | | | | |
| | 武蔵野女子大学日本文学科卒業。大正大学大学院博士課程国文学専攻単位取得。東京都・埼玉県の区民・市民講座講師、NHK文化センター講師、大正大学オープンカレッジ講師、獨協大学オープンカレッジ講師を務める。 (著書)『歌謡文学を学ぶ人のために』(共著、世界思想社)『中世文学の展開と仏教』(共著、おうふう) | | | | |
| 内容 | インド発祥の説話に額に一本の角を持つ仙人が登場する「一角仙人説話」と言べきものがあります。この説話は中国を經由して日本に伝わり、『今昔物語集』『太平記』などに記されました。さらに能が〈一角仙人〉として、また歌舞伎が〈鳴神〉として舞台化しました。このように「一角仙人説話」は国と時代を越えて継承されたものですが、伝播する過程で様々な変化がありました。本講座では文学的見地からその変遷をたどり、「一角仙人説話」の本質を考えていきます。 ※関連講座：302071 能楽対談 能〈一角仙人〉の魅力と謎に迫る(本学教授・能楽資料センター長 三浦 裕子/東京藝術大学講師・シテ方観世流能楽師 柴田 稔) | | | | |

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日：月～金曜日 9:30～18:00
：土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室 平成28年3月より南口に移転



JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 6・7 F
(三菱UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。
(前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります)
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。